プレスリリース

平成２６年１０月３日
独立行政法人 森林総合研究所

森林総合研究所（東北支所・東北育種場・東北北海道整備局）公開講演会「東北の未来につなぐ森づくり」開催のご案内

ポイント
- **森林総合研究所の東北地域に所在する東北支所・東北育種場・東北北海道整備局は、研究・事業の成果を広く社会に還元する目的で、森林、林業、当所の活動に関心をお持ちの一般市民の皆様、林業関係者の皆様を対象に公開講演会を開催します。**
- **１０月２８日（火）９時５５分から岩手県民情報交流センター（アイーナホール）で行います。（入場無料、事前の参加申込み不要。）**

概要

独立行政法人森林総合研究所では、「森を創る女性力と地域力」と題して、10 月 17 日（金）にイイノホール（東京）で、各支所等においても同様に公開講演会を開催します。

東北地域に所在する私ども東北支所・東北育種場・東北北海道整備局においては、東日本大震災に関わる海岸林の再生や放射性物質の野ネズミへの蓄積実態、林業復活の鍵を握る再造林コストの低減技術や新たなスギ・マツの品種開発、東北地域での水源林造成事業の取り組みについて、これまでの成果をわかりやすくご紹介いたします。また、パネル展示コアタイムでは私ども３組織の研究・事業を紹介したパネルを会場前のフロアに展示し、担当者がご説明いたします。皆様のご来場をお待ちしております。

【日　　時】：平成 26 年 10 月 28 日（火）9 時 55 分～ 15 時 55 分（開場 9 時 45 分）
【場　　所】：岩手県民情報交流センター（アイーナ） 7 階アイーナホール
【プログラム】：講演

1.「津波後の海岸林研究」（東北支所地域研究監　坂本知己）
2.「再造林を低コストで！（東北支所産学官連携推進調整監　松本和馬）
〈パネル展示コアタイム〉
3.「福島第一原子力発電所事故による野ネズミの放射性セシウム蓄積の実態－事故後３年間の推移－」（東北支所生物多様性研究グループ長　島田卓哉）
4.「東北の林業の活性化に貢献するエリートツリーの開発」（東北育種場育種課主任研究員　玉城 聡）
5.「松くい虫（マツ材線虫病）の概要と東北地区の抵抗性育種事業」（東北育種場育種課主任研究員　山野邉太郎）
6.「水源の森林づくりと地域での取組」（東北北海道整備局水源林業務課長　水流良夫）

問い合わせ先など

独立行政法人森林総合研究所東北支所長　駒木貴彰
広報担当者　：　森林総合研究所東北支所産学官連携推進調整監　松本和馬
問い合わせ先　：　森林総合研究所東北支所連絡調整室
Tel：019-641-3930　　Fax：019-641-6747

本資料は、青森県、岩手県、秋田県、宮城県、山形県、福島県の県政記者クラブに配付しています。